



◀「かわいらしい人形に癒されます」と、お気に入りの人形を探す来場者



▶多
久
町
の
林
姫
伝
説
を
題
材
に
し
た
土
ひ
な

ほほえみとやさらぎあふれる人形で来場者をおもてなし

第20回 創作・土ひな人形展

聖心房人形（多久町）にて2月28日～3月3日まで、第20回創作・土ひな人形展が開催されました。

主催者の倉富博美さんは中学卒業後、博多人形師の弟子になりたいと志しますが、父親の反対で進学、就職。夢を諦めず、20歳の頃に人形師の下で修業し、25歳から多久町で多久の歴史や伝説、孔子像をモチーフにした人形を製作し、聖心房人形で販売されています。

「人形展は1回の開催のつもりでしたが、来場者から、『ぜひ来年も続けてください』と言われたことがきっかけで20回目を迎えました」と話す倉富さん。

会場には、粘土を薄く延ばし、折り紙のようにひねりを加えて製作する手びねりの人形や、かわいらしい雛人形の顔があらわれた軽やかな音の土鈴などおよそ200点が展示されました。来場者の井手節子さん（佐賀市）は、「やさしさあふれる作品ばかり。毎年楽しみにしています」と人形の魅力を語りました。

長年の功績への受賞おめでとうございます

多久市文化連盟文化功労者表彰式

3月1日、中央公民館にて多久市文化連盟（理事長：吉浦啓一郎）文化功労者表彰が行われ、11人が受賞されました。文化功労者表彰は、文化連盟の活動の促進の一環として行われるもので顕著な功績、長年の芸術文化振興に貢献した者へ授与されます。

また、表彰式では受賞者による舞踊の披露も行われ、式に華を添えました。

受賞者は以下のとおりです。（敬称略）

芸術文化功労賞

中嶋 清子（文芸協会）・横山 須美（美術協会）
林田 辰久（音楽協会）・森上 薫（音楽協会）

芸術文化賞

中山 隆之（音楽協会）・永井 久乃（音楽協会）
古賀未智子（音楽協会）

芸術文化奨励賞

大石ひろ女（文芸協会）・小森 敏彦（音楽協会）
古賀 智美（音楽協会）・西田 鈴子（音楽協会）
長岡あい子（華道会）・森 里美（華道会）
松下 勝子（民踊舞踊連盟）
田代 藤子（民踊舞踊連盟）

芸術文化寿賞

田淵ミチ子（文芸協会）・福島那智子（文芸協会）
藤川三代子（音楽協会）

芸術文化特別賞

孔子の里芸能保存会獅子舞部会
（代表 川原田知章）



◀横尾市長らと記念撮影する受賞者のみなさん

消防署・消防団合同春季防火演習

3/2

消防署と消防団が参加して、火災現場での情報の共有や、連携、伝達要領の確認、指揮本部の運用などを確認する防火演習を旧ゆうらく跡地周辺で行いました。



毎年、全国春季火災予防週間に合わせ、市内5分団持ち回りで行っているもので、旧ゆうらく跡地付近を出火地点と想定し、火災発見の119番通報、水利の確保や火災現場までのホースの中継、指揮伝達、放水までの一連の流れを確認しました。

多久消防署の原口雅敏署長は「きびきびした動作で素晴らしい訓練でした。技能の研鑽に努め、住民の負託に応えられるよう訓練を重ねてください」と講評しました。

若い時から健康に関心を！

2/9

3/2

児童生徒の健康づくりの一環として、多久っ子健診が母子健康センターで、5年生と7年生の保護者の同意がある人を対象に実施され、84人が受診しました。



昨年の健診結果では、検査項目のうち1つでも基準値を超えている「所見」が5年生で66%、7年生で80.8%と生活習慣病が心配される数値となっていました。齋藤智子健康増進課長は「若い時期から健康に対する意識づけと、保護者が食生活に関心をもちることが大切です」と健診事業の目的とねらいについて話しました。

今年受診した保護者は「昨年の結果を見て、（基準を超えている子どもが）こんなにいるとは思わなかった」と驚いた様子でした。